

佐倉達山 さくら たつや 漢詩人、書家。文久元年二月陸奥國二本松生れ、昭和十六年二月歿（六二―九四）。講孫、字子誠、通稱孫二。『松學舎心學』、漢學を修める。郡長、警視を経く大審院檢事を務めた。詩文に長じ、書も亦一家を成した。

著書、『山岡鐵舟傳』（明治二十六年五月十六日普及舎）、『臺風雜記』

（明治二十六年八月四日國光社）、『徳川の二舟』（昭和十五年十

二月、二十七頁康文社）、『達山文稿』（昭和十一年四月、二十一日達山

會）、『談叢』（昭和十二年九月、二十日達山會）等。